

- ・ 主 催 Stand up実行委員会
- ・ 目 的 大会を通じての青少年健全育成/格闘技・武道の普及と選手の技術向上
- ・ 日 時 令和4年9月11日(日) 午前9時30分 計量・受付予定

※人数制限の都合上、2部制～3部制にし選手セコンドの入れ替えをします。

各クラス集合時間は締め切り後に発表いたします。

Stand up HP <https://standup-kick.com/>

- ・ 場 所 住吉武道館 (住所 大阪市住吉区住吉2-9-89 TEL:06-6678-2422)

※進行時間を検討し、参加人数が定員になり次第、参加申し込みを締め切ります。

Stand up キックボクシングルール	
◎Stand up Aクラストーナメント【高校生以上満40才まで】	[試合時間2分/決勝のみ3分]
一般部 ◆-55kg級 ◆-60kg級 ◆-65kg級 ◆-70kg級 ※トーナメント各階級参加人数が規定に達しない時は、Stand up Aクラスワンマッチ試合になります。	
◎Stand up Bクラストーナメント【満15才以上満49才まで】	[試合時間1分30秒]
一般部 ◆-55kg級 ◆-60kg級 ◆-65kg級 ◆-70kg級 女子部 ◆-50kg級 ◆-55kg級 ※女子はフルフェイスヘッドギア着用	
◎Stand up Bクラストーナメント中学生部【中学1年～3年の男子】	[試合時間1分30秒]
◆-45kg級 ◆-50kg級 ◆-55kg級 ※フルフェイスヘッドギア&胴当て着用 ※トーナメント各階級参加人数が規定に達しない時は、Stand up Bクラスワンマッチ試合になります。	
◎Stand up/Aクラス ワンマッチ	[試合時間2分×2R]
◆一般部 ☆-55kg ☆-60kg ☆-65kg ☆-70kg ☆-75kg ☆75kg以上	
◎Stand up/Bクラス ワンマッチ (ヘッドギア有り)	[試合時間1分30秒×2R]
◎Stand up/チャレンジBクラス ワンマッチ (ヘッドギア有り)	[試合時間1分30秒×1R]
◎Stand up/Cクラス ワンマッチ (ポイント制マッチ)	[試合時間2分×1R]
◆一般部 ◆女子部 ◆中学生部 ◆マスターズ【満40才以上】 ☆-40kg ☆-45kg ☆-50kg ☆-55kg ☆-60kg ☆-65kg ☆-70kg ☆-75kg ☆75kg以上	
◎Stand up/小学生(男女混合) Bクラス ワンマッチ (ヘッドギア有り)	[試合時間1分30秒×2R]
◎Stand up/小学生(男女混合) チャレンジBクラス ワンマッチ (ヘッドギア有り)	[試合時間1分30秒×1R]
◎Stand up/小学生(男女混合) Cクラス ワンマッチ (ポイント制マッチ)	[試合時間2分×1R]
ワンマッチ募集階級 ☆-25kg ☆-30kg ☆-35kg ☆-40kg ☆-45kg ☆-50kg ☆-55kg ☆-60kg ※学年/体重差考慮し、組み合わせます。	
ジュニア新空手ルール	
◎ジュニア新空手トーナメント《手技と膝蹴りによる顔面攻撃は禁止》	[試合時間1分30秒]
・エキスパートトーナメント【男女混合】【女子部】 ・ルーキートーナメント【男女混合】【女子部】 ・ビギナー トーナメント【男女混合】【女子部】  ●幼年部 ●1年生部 ●2年生部 ●3年生部(軽量級/重量級) ●4年生部(軽量級/重量級) ●5年生部(軽量級/重量級) ●6年生部(軽量級/重量級)  ◆小学3年生部 軽量級(30kg以下) ◆小学3年生部 重量級(30kg以上) ◆小学4年生部 軽量級(30kg以下) ◆小学4年生部 重量級(30kg以上) ◆小学5年生部 軽量級(40kg以下) ◆小学5年生部 重量級(40kg以上) ◆小学6年生部 軽量級(40kg以下) ◆小学6年生部 重量級(40kg以上)  ※各学年の参加人数が少ない場合、2学年合同となります。 ※各学年クラスの参加人数が規定に達しない時は、ワンマッチ(ルーキー・エキスパート) 試合になります。	
◎ジュニア空手ワンマッチ《手技と膝蹴りによる顔面攻撃は禁止。延長戦有り》	[試合時間1分30秒]
●幼年部(男女混合) ●小学生部(男女混合) ●中学生部(男子/女子) ・ルーキー(初級・胴当ては任意) ・エキスパート(中・上級) ※学年/体重差考慮し、組み合わせます ※ルーキーは大会優勝経験者や黒帯の者は出場不可。	

### 注意事項

プロ戦績(打撃格闘技系)が1戦でもある選手の出場は堅くお断り致します。

※全日本レベルの試合においてはプロ戦績3戦まで可能

- ・ 新型コロナウイルス及び感染症の対策について  
当大会は新型コロナウイルス及び感染症の対策をした上で開催予定です。  
今後、国内での新型コロナウイルス及び感染症の情勢を鑑みて開催を中止する可能性もありますのでご了承ください。
- ・ 入場区分制限について  
会場のガイドラインで選手・セコンド・スタッフ含めての入場制限があります。  
試合数にて入れ替えの予定としますので、各クラスの受付時間や計量時間を応募締め切り後発表します。
- ・ 競技ルール Stand upキック/新空手 試合規約に基づく。
- ・ 体 重 申告体重をオーバーした者は失格とする。但し、規定時間以内にリミットまで落とした者は出場を認める。
- ・ 組合せ規定 出場選手の安全管理を最優先に考えており、又、公正な試合、組合せを行う為、次の条件に合わない時は、対戦カードは組みませんのでご了承ください。  
各ワンマッチ試合=申告体重75kg以下の時は5kg以上の体重差  
ジュニア空手ワンマッチ試合=1学年以上の差  
ジュニアStand upワンマッチ試合=2学年以上の差
- ・ 勝利者証 勝者には勝利者証が贈られる。  
トーナメント優勝者/準優勝者/第三位にはメダルが贈られる。

- ・バンテージ バンテージは出場選手の自由とする。
- ・マウスピース マウスピースは事故防止の為、必ず装着すること。
- ・グローブ ☆中学生以上は全て14オンスグローブを使用します。小学生部は12オンスを使用します。  
☆空手ルールはパンチンググローブを使用します。  
規定グローブ ■キックボクシング(WINDY製)・BGVH(テープ式)  
■新空手(WINDY製)・TBG-2 パンチンググローブ ・小中学生部
- ・ヘッドギア 規定ヘッドギア  
■キックボクシング(WINDY製) ・HPMフルフェイスタイプ ・B/Cクラス  
■キックボクシング小学生(マーシャルワールド製) ・HG16  
■新空手(マーシャルワールド製) ・HG17 ・小中学生部
- ・防具 試合用のグローブ・ヘッドガード・胴当ては主催者が用意します。  
スネパッド・金のカップ・ヒザサポーターは衛生上(水虫や感染症の予防上)各自で用意して下さい。  
※布製スネパッド・布製ヒザサポーターで、下記同様のものであれば可。(色は白/黒どちらでも使用可)  
[例:スネパッド=品名・イサミ製L-227(白)、ヒザパッド=品名・イサミ製L-1103]  
◆マウスピースは各自で用意して下さい。  
◆全試合ヒザパットの着用を義務づける。  
◆Stand upキック 小学生部/中学生部/Cクラスでは胴は着用義務。
- ・選手の服装 ■Stand upアマチュア  
・上半身Tシャツ、ラッシュガード、キックランクスなど (金具・ポケットのついた試合着・長袖は禁止です。)  
・空手着や拳法着でも可  
■新空手ジュニア /各団体・道場の道着を着用のこと。 [マーク・ネーミング等は自由とする。]
- ・大会参加費 全て大会パンフレット代、傷害保険料を含みます。

	参加費
各トーナメント	8,000円
各ワンマッチ	5,000円

※一旦納入された参加費は返金致しません。但し、対戦条件が合わず試合が組まれなかった時、当日病気・怪我等で対戦相手が欠場し試合が行われない時、いずれの場合も参加費は全額返金致します。

- ・出場資格 年齢条件を満たしている健康な男女の選手。  
★てんかんや脳・頸椎・脊髄及び心臓等の病気を患っている人、法的禁止薬物使用者の参加はお断りいたします。  
★Aクラス/全日本大会は打撃系プロ3戦まで出場可能。(但し、実力・安全面を含め協議の上、選考します。)  
★Bクラス試合は全日本クラスでの入賞経験のある選手は出場出来ません。  
★空手ルーキーは同学年でのルーキートーナメント優勝者、エキスパート優勝者は出場できません。  
※K-4ルーキー入賞歴は学年が変わるとリセットされます。  
★空手ビギナーは、一度でも優勝すると以後、ビギナーへは出場できません。  
※外国人の場合はパスポート及び在留ビザのコピーを添えて提出すること。
- ・選手保険 当実行委員会では選手の健康管理を考え、試合当日ドクターチェックを行い、向且つ、傷害保険に加入しております。  
(死亡500万円、入院1日5,000円、通院1日2,000円の保険で打撲や捻挫等での通院治療費が出る保険ではありません。)  
万一、入院等があった場合は、試合終了後1週間以内に当連盟までご連絡下さい。  
※1週間以降の場合は一切受け付け致しませんのでご了承下さい。  
※各自できる限り、スポーツ保険に加入して下さい。
- ・入場制限 会場の使用制限に合致します。セコンドは選手1名に対して、1名のみ入場出来ます。
- ・申込期間 令和4年 8月27日(土) 必着 ※締切日以降の申込みは受け付けません。  
※進行時間の都合上、参加人数が定員になり次第、参加申し込みを締め切る場合がございます。
- ・申込方法 ◎参加費を添えて現金書留又は郵便定額小為替にて大会事務局宛に送ること。  
◎出場者が未成年者や無所属者の場合、必ず保護者名・責任者名(本人以外)を記入し、捺印すること。
- ・大会事務局 〒141-0022 東京都品川区東五反田3-6-18-3F 新空手Stand up 実行委員会  
TEL. 03-5475-5888 FAX. 03-5475-5887

## 出場選手・関係者・試合出場に関する注意事項

- ※ 各出場ジム・道場の代表の方は、受付にリストバンドを取りにきて下さい。
- ※ 選手/セコンドは入口受付でリストバンドを手に装着し、入退場すること。  
(入場制限のため、セコンドは選手1名につき1名まで)
- ※ 選手は受付にてメディカルチェック表を受け取り、記入して計量場所に行ってください。
  - ※ 刺青/タトゥーなどが入っている選手、セコンドは他の人に見えぬ様シャツ等を着用すること。
  - ※ 今大会はコロナ感染拡大防止のため、無観客試合となる場合もございます。

◇試合当日は住吉武道館に集合。

- ※ 会場人数制限の都合上、2部制～3部制にし、選手・セコンドの入れ替えをしますので、各クラス集合時間は締め切り後に各SNSで発表いたします。

[Stand up HP](https://standup-kick.com/) <https://standup-kick.com/>

◇選手の受付・計量より開始いたします。(ルールレビューは計量終了次第)

◇選手は試合当日、健康保険証を必ず持参すること。

◇選手は出場が不可能になった時は必ず大会事務局まで連絡して下さい。

◇計量で正式体重をオーバーした選手は失格となりますが、オーバーした選手は計量後、規定時間以内にリミットに落とした場合は出場を認めます。

◇試合当日は各自で荷物や貴重品の管理を行ってください。主催者は紛失に関して一切の責任を持ちません。

◇試合の進行をスムーズにする為、自分の試合の3試合前には各コーナー側に待機し試合の準備をして下さい。

◇選手は試合で使用した主催者のグローブ、ヘッドガード、胴、スネパット等は自分の試合が終わり次第、元の場所に返却すること。

◇試合中の事故・負傷が生じても、主催者は一切責任を負いません。

◇勝敗の判定は主催者の判定基準に一任すること。

◇試合は当日に対戦相手の病気や怪我等により、組めない時がありますのでご了承下さい。

◇試合に於いて怪我で入院（打撲や捻挫等の通院は対象外です）した時は、試合終了後1週間以内に当連盟までご連絡下さい。1週間以降の場合は一切受付致しませんのでご了承下さい。「必ず各自でもスポーツ保険に加入して下さい」

◇試合用のグローブ/ヘッドギア/胴当ては主催者が用意しますが、スネパッド/ヒザサポーター/金的カップ/マウスピースなどは各自で用意して下さい。

## 新型コロナウイルス及び感染症の対策について

2週間以内に発熱や新型コロナウイルス感染、または感染者との濃厚接触がある選手、セコンドは欠場となります。

- ・来場者受付表の記入を入場者全員に行います。用紙にご記入をお願いします。
- ・入場者全員(選手・セコンド・スタッフ)の体温を入場・再入場時に測定します。
- ・入場・再入場時に37度5分以上の発熱のある方は入場・再入場をお断りします。
- ・4日以上発熱が続いている方。(解熱剤を使用している期間含める)
- ・来場前に家で体温測定し37度5分以上あった方は代表者を通じて大会事務局にご連絡の上、来場を自粛して下さい。
- ・会場内に消毒液を設置いたしますので入場・退場・再入場の際は必ずご使用下さい。
- ・感染拡大防止の為、来場者全員マスクの着用をお願いします。
- ・会場内で試合を控える際は他の参加者との距離を空けて待機して下さい。
- ・入場制限がありますので、受付時間・計量時間をずらし行います。
- ・試合が終わりましたら会場内の密集を軽減するため、速やかに帰宅して下さい。
- ・開・閉会式は行わず、アナウンスで対応し協議全体の時間短縮に努める。
- ・表彰式は行わず勝利者賞は本部まで取りにきていただき、全体の時間短縮に努める。

不明な点がございましたら、大会事務局までご連絡ください。

## Stand up大会事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田3-6-18-3F

TEL 03-5475-5888

# ルール対比表

Stand up Aクラス						
	試合時間	出場資格	延長戦	防具	反則技	
・トーナメント	2分 決勝戦3分	一般部	1回有り。 延長戦1分。 ※延長戦はマストシステム ※決勝戦は2回まで。	・グローブ ・ヒザパット ・マウスピース ・金カップ ・スネパット	・顔面ヒザ蹴り ・頭突き ・ヒジ打ち ・バックハンド ・故意による金的攻撃 ・投げ技 ・関節技 ・目突き	
・ワンマッチ	2分×2R	一般部	無し(引き分け有り) ※インターバル30秒			
Stand up Bクラス・Cクラス						
・トーナメント	1分30秒	小学生部 中学生部 女子部 一般部 マスターズ	1回有り。 延長戦1分。 ※延長戦はマストシステム	・ヘッドギア ・グローブ ・マウスピース ・金カップ ・ヒザパット ・スネパット	・噛みつき ・倒れた相手への攻撃 ・背後からの攻撃 ・故意に場外へ逃げる ・試合着をつかんでの攻撃 ・やめの合図後の攻撃 ・場外での攻撃 ・主審又は相手選手に対して侮辱的あるいは攻撃的言動	
・Bクラス ワンマッチ	1分30秒×2R	小学生部 中学生部 女子部 一般部 マスターズ	無し(引き分け有り) ※ラウンド制はインターバル30秒	・胴 ※トーナメントは無し ※Bクラス一般部は無し ※マスターズは自由選択 ※Cクラスは着用義務 ※小学生/中学生部は着用義務		
・チャレンジBクラス ワンマッチ	1分30秒					
・Cクラス ワンマッチ	2分		無し(引き分け有り)			
新空手ジュニアクラス						
	試合時間	出場資格	蹴り技の規定	延長戦	防具	反則技
・エキスパートトーナメント ・ルーキートーナメント ・ビギナートーナメント	1分30秒	小学生部 中学生部	試合時間内に腰より高い蹴りを8本以上出さなかったとき a. 6~7本の時、減点1点 b. 2~5本以下の時、減点2点 c. 1本以下の時、失格	1回有り。 延長戦1分。 ※延長戦はマストシステム。 ※決勝戦も1回まで。	・面 ・グローブ ・金カップ ・ヒザパット ・スネパット ・胴当て ※エキスパート 女子は自由選択、ルーキーは自由選択、ビギナーは着用義務	①上記の反則技(A・B・Cクラス) ②掴んでのヒザ蹴り ③頭をつけての攻撃 ④両手での押し ⑤故意に倒れてのかけ逃げ ※手技とヒザ蹴りによる首から上の顔面攻撃
・ワンマッチ (ルーキー/エキスパート)	1分30秒	小学生部 中学生部		1回有り。 延長戦1分。(引き分け有り)	・面 ・胴当て ※エキスパート 女子は自由選択、ルーキーは自由選択 ・グローブ ・金カップ ・ヒザパット ・スネパット	
共通	＜勝敗はKO、ダウン2回によるKO勝ち、判定勝ち、TKO勝ちにより決定される。＞					
	a. KO(ノックアウト)	①パンチ・蹴りによる攻撃で5秒以上のダウン。 ②二度のダウン。 ③審判が危険と判断したとき。 ④有効な加撃が認められ一方的なダメージを与えたとき。 ⑤新空手クラスの場合は一本勝ち。				
	b. ダウン(1.5点)	①パンチ・蹴りによる攻撃で一時的にダウンし、立ち上がったとき。(ダウンカウント5秒以内に立てない場合はKOとなる。) ②立っている状態でも、一方的なダメージを与えたときはスタンディングダウンとなる。 ③ダウンは2回でKO勝ち。 ④新空手クラスの場合は技あり。(技あり二本で一本勝ちとする。)				
	c. 判定勝ち	①KOによる勝敗が決まらず審判の採点によって勝敗を決定するとき。(優劣点は0.5~1点以内) ②ポイント制では獲得ポイントの多い方が勝ち。(最大8ポイント先取)				
	d. 引き分け	①判定で主審・副審の2票以上の判定がないときは、引き分け。 ②両者が同時に倒れ、双方とも5秒以内に立ち上がらないときも、引き分け。 ③ポイント制では獲得ポイントの同点の場合。				
	e. 減点	①反則を行ったときはまずは注意をあたえ、次に警告、さらに反則を行ったときに減点1点とする。減点3点で失格。 ②悪質な反則のときは、注意1回でも失格となる場合もある。				
	f. 失格	①偶発的な金的攻撃でダウンし、30秒の休憩後、試合が進行出来ない場合。 ②呼び出しても試合場に現れないとき。				
	g. TKO勝ち	選手が負傷、又は失格、棄権により試合を続けることが出来ないときは、次の各項によって勝敗を決定する。 ①負傷の原因が相手の反則によるときは、負傷者の勝ち。(反則者の失格) ②負傷の原因が負傷者自身の不注意によるときは、相手選手の勝ち。(負傷者の失格) ③負傷の原因が双方の偶発発生によるときは、試合を続けることができる選手の勝ち。 ④選手の方が著しく優勢のときは、主審の判断により試合終了を待たずに勝ちとする。 ⑤選手が負傷し、試合続行不可能と主審又は大会医師が判断したときは、試合を続けることができる選手の勝ちとする。 ⑥相手選手にダメージがあり棄権したとき、又は戦意を失わせたとき。 ⑦相手選手のセコンドよりタオル投入があったとき。				
	h. TKO勝ち(出血)	選手が出血(鼻血等の出血)、ドクターの診断を受け、止血した場合は試合を続けるが、その後再度出血した場合。				
	i. 禁止行為	①競技役員への許可無しに、グローブやヘッドギアをテーピング等で固定することを禁ずる。 ②相手選手やセコンドに対する野次や冒瀆行為。				
	j. Stand up Cクラス	①相手に対しクリーンヒットさせ、ダメージを与えると判断された攻撃を1ポイントとする。 ポイントの判断は、審判3名又は主審/副審がジャッジを行い、2票以上の判定でポイントとする。 ②8ポイント先取にて、判定時ポイントが多い方が勝ちとする。 ③膝蹴りはポイントとならない。 ④掴みは禁止。				
敗者復活	トーナメント準決勝で勝者となった選手が試合続行不可能なときは、敗者復活として負けた選手が決勝戦に出場する権利を得る。					
有効技	パンチ	ジャブ、ストレート、フック、アッパー				
	蹴り	前蹴り、廻し蹴り系、横蹴り、後ろ蹴り、後ろ廻し蹴り、内股への蹴り、飛び蹴り、ヒザ蹴り(顔面は禁止)、胴廻し回転蹴り、かかと落とし				
	掴み クラス/新空手クラスは除く	①両手/片手で組んでのヒザ蹴りは1回のみ ②蹴り足を掴んでの攻撃は1回のみ				

※上記にない項目は、Stand up試合規約に準ずる